

らくらく産地直販 データベースエラー発生時の対応について

ソフト工房 前角

らくらく産地直販はEXCEL(VBA)とACCESS形式のデータベースをベースに開発されていますが、近年、WindowsとOfficeのアップデートにより、データベースアクセスエラーが発生する場合があります。データベースエラーが発生したときの、対処方法について説明します。

例えば、「注文一覧」あるいは「顧客注文一覧」が表示された画面で、注文データを選択して、配送伝票を印刷した場合、データベースの注文テーブルの「配送伝票印刷日と配送伝票マーク」に印刷した日付と配送伝票／送り状印刷システムのマークを設定しています。

データベースは、SQLコマンドのUPDATE文によって、注文テーブルのフィールドに値を設定しています。「UPDATE 注文TB SET 配送伝票日 = # 日付 #, 配送伝票 = '①' WHERE 注文NO LIKE '123456」ところが、極まれに このような処理がエラーになることがあります。

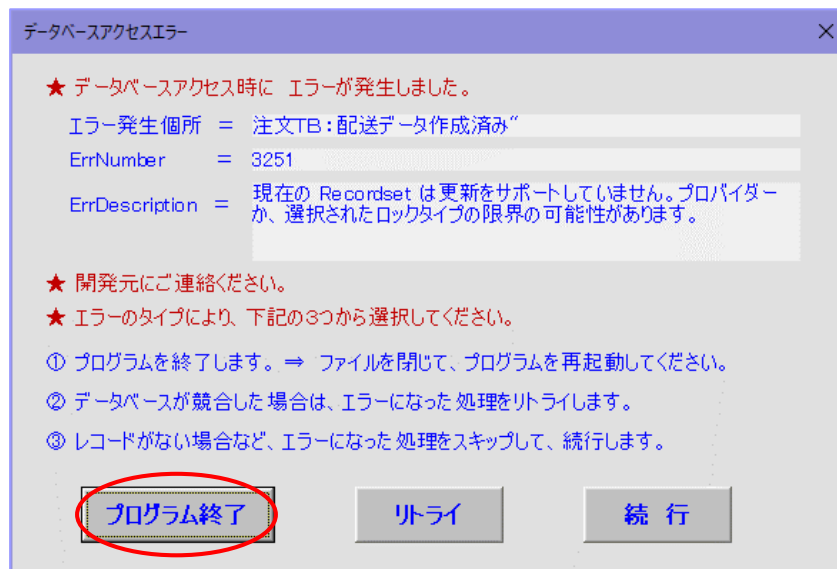
500回処理を実行して数回エラーになるような現象は、**プログラムの不具合は考えられず、パソコンの問題、Windows・Officeの不具合、マイクロソフトの問題** としか考えられません。

※ エラーが出ていたパソコンが、突然エラーが出なくなることもあります。

データベースのエラーが発生するとEXCELが異常状態になって、ハングアップしたり(ボタンをクリックしても反応しなくなったり)、マクロプログラムが正常に動作しないことがあります。

データベースエラーが発生すると、下記のような画面が表示されます。

何の処理をしているときにどういうエラーが発生したか表示しています。



<対処の手順>

- (1) [プログラム終了]をクリックして、プログラムを終了させます。
 - (2) 今回、「送料テーブル、プリンタの設定、オプション設定」などを変更している場合は、ブックを保存してください。
 - (3) ウィンド右上の[×]をクリックして、EXCELを終了させます。
EXCELが終了できないとき、タスクマネージャを起動して、EXCELを終了させます。
→ 裏のページを参照
 - (4) らくらく産地直販を再起動して、エラーになった処理をやり直します。
- ※ LAN版の場合、エラー時に処理していた顧客がロックがかかった状態になる場合があります。ロックされている場合はその顧客のロックを解除してください。
「顧客一覧」画面で、顧客を選択して、[ロック解除]をクリックすると、解除されます。

<エラーが頻発する場合>

WindowsとOfficeを最新のバージョンにアップデートするか、少し前のバージョンに戻します。
それでも直らない場合は、正常に動作するパソコンに入れ換えをお願いします。

タスクマネージャでEXCELを終了する方法

ソフト工房 前角

EXCELが終了できない場合、「タスクマネージャ」を起動して、EXCELを終了させてください。

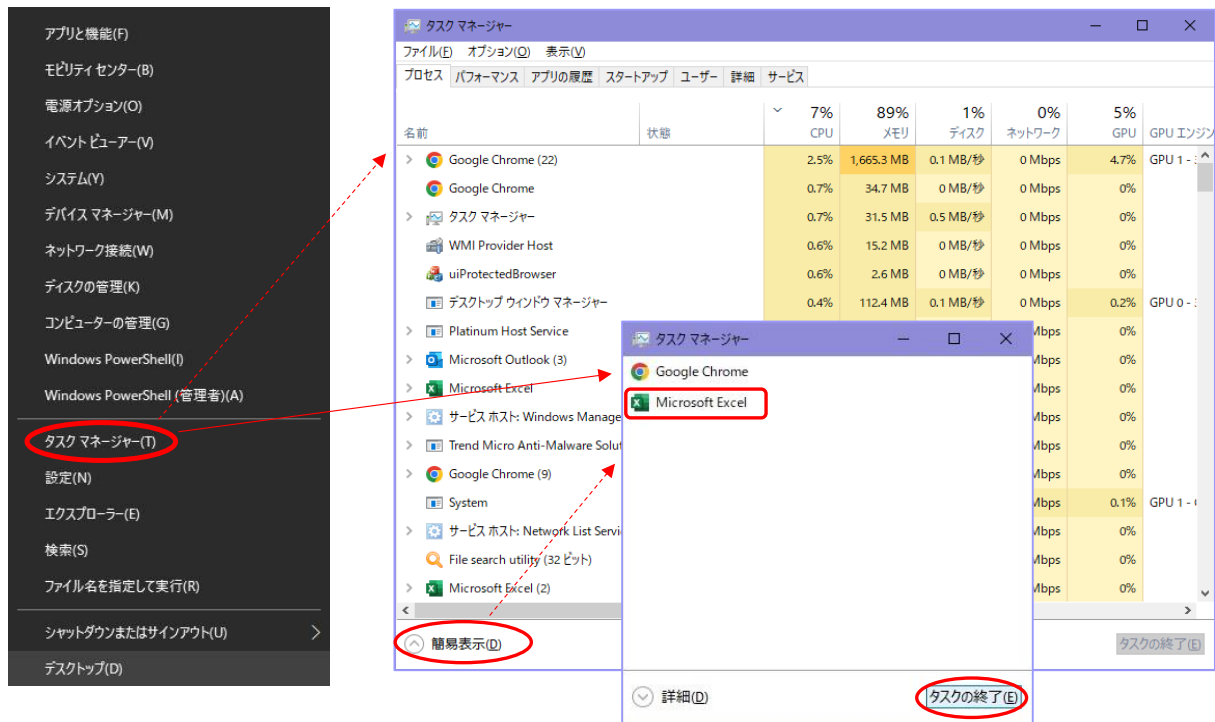
Windows10の場合

スタートボタンにマウスの矢印を合わせて、マウスの右ボタンをクリックすると下記のようなメニューが表示されます。

[タスクマネージャ]をクリックするとタスクマネージャが起動され、下記のような画面が表示されます。

「詳細表示」になっている場合は、[簡易表示]をクリックして、「簡易表示」に切り替えます。

「簡易表示」の「Microsoft Excel」を選択して、[タスクの終了]をクリックすると、EXCELが終了します。



Windows11の場合

スタートボタンにマウスの矢印を合わせて、マウスの右ボタンをクリックすると下記のようなメニューが表示されます。

[タスクマネージャ]をクリックするとタスクマネージャが起動され、下記のような画面が表示されます。

[プロセス]をクリックして、プロセスを表示します。

アプリ欄の「Microsoft Excel」を選択して、[タスクの終了]をクリックすると、EXCELが終了します。

